

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 6 関東地整管内交通分析検討業務		
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局管内の将来交通量の推計、分析を行う。また、交通流の変化や整備効果を確認するため、道路交通データの集計・整理・解析を行うものである。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 藤巻 浩之 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1		
契 約 年 月 日	令和6年4月15日		
契 約 業 者 名	R 6 関東地整管内交通分析検討業務 計量計画研究所・パシフィックコンサルタンツ・社会システム設計共同体		
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町2番9号		
契 約 金 額	29,997,000 円（税込み）		
予 定 価 格	29,997,000 円（税込み）		
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、「能登半島地震の事例を踏まえ、ETC2.0データを活用した災害発生時における交通特性の把握方法とその表現方法について」などを含めた技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型）により選定を行った。 R 6 関東地整管内交通分析検討業務計量計画研究所・パシフィックコンサルタンツ・社会システム設計共同体は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年4月16日		
履 行 期 間 （ 至 ）	令和6年12月27日		
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号		
備考 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。			